

株式会社 群桐産業 創立30周年記念

広告

産業を支え、地球環境を守り続けて30年

昭和59年11月に創業した株式会社群桐産業が、今年、創業30周年を迎える。ひとつの節目を迎えるにあたり、創業30周年の想いそして今後の展望を創業者山口茂会長が語る。



群桐グループ会長 山口 茂

廃油の回収から 一社完結型処理へ向けて

「産業廃棄物の処理を始めたきっかけは何ですか。」

創業当時の日本経済は急激に発達し、物が溢れ使い捨ての時代でいわゆるバブル全盛期でした。ですが、私は子供の頃から物が無い時代に育つたためか「簡単に物を捨てるのは勿体無い、何か再利用することはできないか」と常に考えていました。また、日本にはあらゆる機械の燃料となる油の井戸が無いことに気が付くことで、廃油を再利用するという発想に至りました。これらの考えが群桐産業の原点となり、廃棄物である使用済みオイルから再生重油を製造販売するに至ったと言えます。

「創業当初に苦労されたこと、またその後注力した取り組みなどがありますか。」

私たち群桐産業は、昭和59年11月に資本金200万円で設立し、翌60年に群馬県で産業廃棄物収集運搬の許可を取得し社員6名でスタートしました。小さな会社ではよくある事ですが、当時は私を含めた社員一人ひとりが営業から事務、現場作業と何役もこなしていてとても大変だった事を覚えています。その後社員も増え、どうにか会社が軌道に乗ってくと将来に向けて2つの大きな夢、目標を掲げるようになりました。1つ目は他との差別化を図るため、廃棄物の中間処理施設を立ち上げることです。この目標

においては、会社設立から12年後に設置許可および処分許可を取得し、まずは廃油の油水分離施設を立ち上げました。そして、その2年後に焼却施設を立ち上げることで達成することができました。2つ目は、廃棄物処理の一連の流れが自社施

産業廃棄物処理の 更なる広がりを目指す

「今後はどのような企業の展開をお考えですか。」

群馬ハイブリッドクリーンセンターが稼働したことで、廃油以外の廃棄物は焼却溶融処理し、最終的に人工砂を製造して販売するというリサイクルシステムが実現しました。以前から地球温暖化の危機が世界規模で叫ばれている中、必要最小限のエネルギーで廃棄物を可能な限りリサイクルし、また副産物である人工砂「サーブルオール」を世に送り出すことで、自然の山砂・川砂の採取を減らし貴重な森林資源を守る。併せて、次世代への負の遺産ともいえるべき埋め立て処分地を必要最小限に止める。この試みを私の力のある限り、今後も継続していきたいと思っています。

創立当初、夢を叶えるために雨の中、傘をさし出してくださった金融機関やお客様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そのご恩返しをしていくためにも、私は「共にの精神」を胸に業務に臨んでいます。私と群桐グループに関わる全ての方と共に歩む。つまり、欲をかかず共に幸せを分け合う「**足るを知る**」です。この利他の考えを前面に押し出し、これからも今以上に飛躍できるように努力を惜しまず前進していく所存でございます。



大駐車場敷地面積：5,280 m²

おかげさまで、30周年

これからも地球に優しく、
共に生きてゆく企業であり続けます



群桐グループ

株式会社 群桐産業
群桐エコロ 株式会社



【主要施設・設備】

焼却施設、ボイラー、
各種廃棄物受入施設、
大駐車場（大型車両約60台駐車可）

敷地面積：6,000 m²

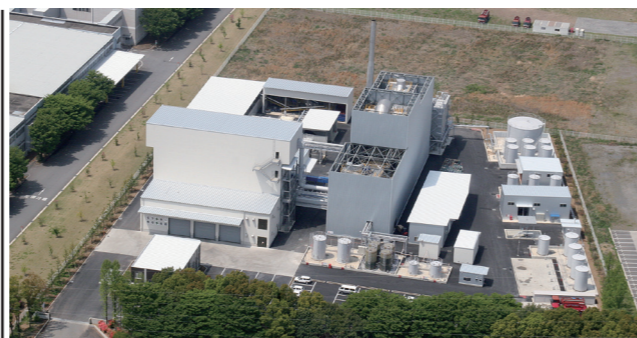
群馬県 産業廃棄物処分業 第1020017603号 特別管理産業廃棄物処分業 第01070017603号

産業廃棄物収集運搬及び中間処理 ◆廃油回収及び販売
◆汚泥・廃油・医療系廃棄物収集運搬及び焼却処分

本社・営業部門

株式会社 群桐産業

〒379-2301 群馬県太田市藪塚町 3201
TEL.0277-78-2479 FAX.0277-78-5084
URL:http://grr.co.jp E-mail:info@grr.co.jp



【主要施設・設備】

焼却溶融施設、油水分離施設、
人工砂加工施設、
各種廃棄物受入施設、
低濃度 PCB 廃棄物処理施設

敷地面積：23,428.83 m²

群馬県 産業廃棄物処分業 第01020158797号 特別管理産業廃棄物処分業 第01070158797号

廃棄物全般・一社完結型溶融処理 ◆再生重油（燃料油）製造及び販売
◆廃棄物の溶融スラグ化及び人工砂「サーブルオール」製造・販売

施設管理部門

群馬ハイブリッドクリーンセンター
群桐エコロ 株式会社

〒370-0351 群馬県太田市新田大町 600 番 26
TEL.0276-55-0500 FAX.0276-55-0501
URL:http://grr.co.jp/ecologista/ E-mail:info@grr.co.jp